主な記事

・24年農業物価指数

39.9%

25.3%

2022年

12月

農林水産業

50.0%

40.0%

30.0%

20.0%

10 0%

なった。

**価格転嫁できている** 

て調査開始以来最低と

半ぶりに4割を下回っ

・米集荷競争激化で概算金高騰 3面

・ふるさと納税の実態調査 5面

・新最低賃金全国で1,000円超え 8面

43.6%

25.6%

23年

7月

思われる。ただ、全業 格の上昇が改善要因と

の2月調査から1・2

嫁率は39・4%。

全業種平均の価格転

第 7 5 0 号

44.9%

27.3%

24年

7月

いる割合は農林水産業 ト上昇分を転嫁できて 40.6%

23.7%

25年

2月

**査では1万626社か** 

ら回答を得た。

それによると、

39.4%

26.7%

25年

7月

関する実態調査を行っ

出所:帝国データバンク

2面

全業種と農林水産業の価格転嫁率の推移

40.6%

23.3%

24年

2月

イント下がり、今年2 7月調査から0・6ポ では26・7%で、

月の調査からは3ポイ

ト上昇した。コメ価



・タバンクの定期調査

嫁が依然として進んで いないことが、帝国デ

農林水産業の価格転

は依然3割未満で、 業種平均と比べて1割 以上低かった。また、 全業種平均は40%を割

全

打ちの状況となってい

令和7年9月15日(月曜日)

発 行 所 全国農業機械商業協同組合連合会

〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町 2 の 6 森芳ピル 4 階 電話03 (3863) 7788代 編集発行人 田中宏樹 FAX03 (3863) 7785 購読料 1 カ月100円(送料共) URL http://www.zennouki.org

# 価格転嫁に関する実態調査

調

同社は2022年12 上昇が止まらない中、 みられ、生産コストの

生産者の経営環境は改 品価格はあらゆるもの が値上げされている。 スーパーなどの食料

どまり、昨夏以来のコ ると、 稀なケースであること のはコストの一 調査結果をみ られる。

下回る・調査開始以来 ~全業種平均は4割を ている点を挙げる。 費者の抵抗感が強まっ 費者の節約志向や度重 困難な背景として、 なる値上げに対する消 多くの企業がす

は 7%で、前回2月の調 と回答した企業は73 査から3・3ポイント ており、また、8社に 分的な転嫁にとどまっ 社は全く転嫁できな 多くの企業が部

大きく、生産者の決定

のような定量的な説明 れ以上の値上げは消費 実施している中で、 でに複数回の値上げを 化させている要因にな 消耗品費などは販売価 をみると、材料費は根 る可能性があるとして っている可能性が考え 全体の価格転嫁率を鈍 格に反映させづらく、 代、賃料、リース料、 が難しいコストや、 拠を説明できるため転 コスト別の転嫁状況 For Earth, For Life べいりっけっ J. Dinners I.

いつでもどこからでもご参加いただけるバーチャル展示会

# クボタの 「農フェス!」開催中

2025年

6月2日(月)~9月30日(火)

今まで知らなかった商品に出会うことができる「農フェス! 2025 夏秋」。 おすすめの商品情報をはじめ、期間限定のグッズショップやプレゼントキャンペーン など気になるコンテンツが盛りだくさんです。この機会にぜひお楽しみください!

## 新商品コーナー

クボタの2025年新商品を 一挙ご紹介!

## グッズショップ

期間限定グッズショップが オープン!

## GSコーナー

クボタのGSシリーズで「まっすぐ」。 プレゼントキャンペーンも実施中!

## トピックス

クボタの気になる商品の取材記事や 新たな取り組みなどをご紹介します!

### |作物別商品コーナー

栽培する作物にあったおすすめの商品に出会える!

### 詳しくはこちらの QRコードから



※QRコードは 株式会社デンソーウェーブの 登録商標です。

主催:株式会社クボタ

果主義を上回った。

回目となる今回が初め 半数を占めるのは、 果主義」派を上回り過

増加傾向にある。

際に何を重視したかと

では、就職先を選ぶ

の理想年収の平均値は

今年3月

ら、同じ会社に長く勤

無理な話だ。

いうと、ベスト3は「福

の調査では、 716万円。

収700万円超の割合

だろう。でも、「そこ

たら、新入社員もいず

年功序列で長く勤め

全国全業種男女合

36

51・8%で、いずれも

6%。ただ、「そこそ

こ」の割に35歳時点で

そこそこの働きで右肩

常に上昇カーブでお願

いします」はさすがに

新入社員に限らず、

上がりの給与が続くな

てになるという。

〈事制度を望む声が成

調査で、年功序列型の

法人「産業能率大学総 する調査結果だ。学校 度入社の新入社員に対

て43・6%だった。

「年功序列」派が「成

成果主義と年功序

列

与カーブを期待してい

ることがうかがえる。

こ以上を求めない い。でも結果はそこそ

で」。そして「給与は

**台研究所」が実施した** 

のは「年功序列」(14・

徐々に上昇し、24年度

水準」。特に「福利厚

38 • 9 %

に48・5%で過去最高

今年はさらに上昇

年々増加している。

と都合が良くないか。

わせて1割強。ちょっ

与も「そこそこ」でな

ければ会社はたまった

う思うのだろう。

る。その時、彼らはど

生」と「給与水準」

事制度のどちらを望む

新入社員の割合は、

制度と成果主義的な人

年功序列的な人事

101.7

2019年

100.1

98.5

100.0

20年

全

3%と過半数を超え 7%)で、合わせて56・ いえば年功序列」(41

上回った。先の見えな

も魅力的なのは、との

働く環境として最

設問はすべて選択式

ものではない。

同調査では、

年続けて悪化していた

が、23年は1・8%増

ついに成果主義を

い時代故か、安定志向

一方、成果主義を

功序列」。2025年

かといえば成果主義」

(37・1%) を合わせ

勤めたい」との回答は

少しある環境」

成果主義よりも年

望んだのは「成果主義」

にもある。「終身雇用」 を感じさせる回答は他

感できる環境」が58・ そこ大変だが成長を実 設問では「仕事はそこ

理由はわからない。た

め、年功序列を求める で自由記述がないた

上で上司や先輩に期待

すること」として「実

践前にやり方や手順な

だ、「年功序列派5割

超」と「35歳時点の年

を望む割合は69・4

「同じ会社に長く

そこ楽で成長の機会も 8%で、「仕事はそこ

収716万円」からは、

程よいチャレンジで成

多だった。だが、「優 こと」が7割近くで最 ど細かく教えてくれる

しく丁寧に教えて下さ

着実に上がる給

(6・5%)と「どちら

農

160.0 150.0 140.0

130.0

120.0

110.0

100.0

90.0

80.0

90.2

24年

25年7月

出所:農林水産省資料

**3**%

0,

23年

# 024年農業物価指数 農水省

020年を100とした時の24年の農業生産資材価格指数 (総合) 7%上昇した。鶏卵などの価格は低下したが、米や果実の価格が高騰 120・6となり、前年比で0・7%低下した。 農機具などの価格は 下となった。一方、農産物価格指数は117・3で前年と比べて8・ し全体では上昇した。 | 算したものの、 飼料や肥料の価格が下がったことで全体ではやや低 農林水産省は7月30日、2024年の農業物価指数を公表した。 2

肥料飼料は減少 ▽農機具は3%増加・ 生産資材価格指数は

88.6

21年

82.0 22年

大農具が107・3、 内訳は、トラクタ・コ ら3・3%上昇した。 108・3で、前年か 全体では前年より低下 八力噴霧機や鍬など小 したが、農機具指数は

昇した。 農具が114・2で、 0・2%減)。いずれも 2%減)、畜産用動物 6.9(同10.1%減)、 飼料140.5(同5. 86.8 (同1.5%減)、 いずれも同3・3%上 建築資材137・0(同 下した品目は肥料13 その他、前年より低 水準を維持している。 増)、農用被服114・ 130.0(同3.1% 2 · 8%增)、光熱動力 び料金105・0(同 及び苗木109・6(同 は農業薬剤114・8 低下したとはいえ、高 2 • 8 % 增)、賃借料及 前年より上昇した品目 (同1・9%増)、種苗

> 用樹脂製品など諸材料 %増)だった。 果実用段ボールや梱包 116・9 (同4・6

野菜14%・果実20%上 ▽農産物はコメ24%・

は特にキャベツ、 間を通じて上昇した。 6%上昇した。野菜で 14・4%上昇、果実は 野菜は127・7で同 124・9%で同19・ 年比24・3%増)で年 数を品目別にみると、 コメは114・5 (前 24年の農産物価格指

0(同4・0増)、野菜・ 大きく低下した。 で前年から39・7%と 方、鶏卵は139・2 大きく上昇した。 柿やりんご、みかんが やきゅうり、果実では 白菜などの葉野菜

指数上では改善傾向 指数は97・3となり、

ことになる。21年(前 指数が上昇すれば生産 者の経営環境は改善、 数化したもので、この の変化を示す指標を指 は、生産者の収益環境 減少すれば悪化という 農業交易条件指数と

前年から7・8%上昇 ▽生産者の経営環境は 24年の農業交易条件

年同月比では20・5

5%

年比5·5%減)·22年

年基準と比べると高価 価格の上昇も継続して じるものの、生産資材 格で推移し、農機具や 年比減となったが、20 いる。肥料や飼料は前 は進んできたように感 物への価格転嫁が多少 の価格を見ると、農産 とやや上昇に転じた。 ただ、スーパーなど

いと思われる。 数ほど改善されていな 現場の実感としては指

年同月比2・1%増・ 指数が123・9 (前 に前年同月より上昇◆ 数は資材・農産物とも た今年7月の農業物価 ◆25年7月農業物価指 8月29日に公表され

続けていることから、 農業薬剤は毎年上昇し メが161・5で、 機具は115・43 生産資材のうち 一方、農産物ではコ

ともに24年平均より上 意契約による備蓄米放りに転じた。政府の随少に転じた。政府の随りに減 上昇したが、前月が

では7・1%上昇し いずれも低下した。 前月比で1・8%減と 飼料は136・4で では7・1%上昇した。増となり、24年平均比 増、前月比で2・8% 前年同月比4・3%減、 前年同月比で5・6%

7.6 (同15.8%増・ 農産物価格指数が12 前月比0・1%増)で、 生産資材価格 出の効果と思われる。 2・4%減少した。 6・6で、前年同月比 この他、鶏卵は メ・鶏卵とも前月と では45・1%と大きく

め

は コ

# 長 械工業会(増田長盛会 着義務の対象となる農 日 工 は、座席ベルト装 般社団日本工業機 の保安基準が改正さ 年6月に道路運送車両 日以降に製造されるも れ、2027年1月1 ツ

耕トラクタの識別ステ ベルトについては、 農耕トラクタの座席 年より前に製造された 際に座席ベルトの着用 を受け日農工では、 が義務となった。これ のには、公道走行する

用義務あり)を外観でし)と、27年以降に製し、27年以降に製 用識別ステッカー 側面に1枚ずつ貼 定。ボンネットの ため、日農工規格の 識別できるようにする

# 2025年7月に発生した 作業死傷事故は62件 《農水省》

# 7月は25件の死亡事 ると、農用運搬車の事

の暑さにより注意力が 塩分を補給するなど、 低下していることが要 以外に11件あり、真夏 作業中の事故は熱中症 ち、熱中症の疑いがあ に取り掛かりましょ 休憩時間を定めて作業 く、20分おきに水分・ れる。作業は切りの良 因の一つとして考えら たものが4件。草刈り は、草刈り作業中だっ 上)あった。 件(うち5件が70歳以 今年7月の事故のう の7月より21件多い。 故が報告された。昨年 故を含む62件の死傷事 いところまでではな のうち、死亡事故が7 る事故が17件あり、こ 熱中症の報告事例で った。 ことや、最大積載状態 る18台の車体を対象に 距離を要する車体があ 実施した「製品アセス れるもの」、「機械に轢 生する傾向があること 故は10~12月に多く発 するまでに40㎝ほどの 置が作動してから停車 の場合、挟まれ防止装 で転倒する車体がある メント」では、運搬車 水産省が市販中の異な かれるもの」が多い。 物と機械との間に挟ま 進時などに「木や構造 転倒によるもの」、後 死亡事故は、「転落・ がわかっている。また、 静止状態でも20度程度 に多くの荷を積むと、 2023年度に農林

▽10月のワンポイント JA共済連調査によ 一けましょう。 て、安全な作業を心掛 しい使用方法を守っ 機械を過信せず、正

地色は白色で、枠線・ ステッカーの色は、 0 0 0 は黒色。サイズは30 縦型と横型の

るものとした。

シンボルマーク・文字



10a当たり 対前年比

収量(kg)

515

531

517

511

514

508

515

511

515

519

8月15日現在の作柄を

日、2025年産米の

年比106%以上)」と 収量は「上回る(対前

答したのは、岩手県、

の見通しが示されてい

から55万トン増えると

作付け意向調査で前年

「やや下回る」と回

宮城県、秋田県、千葉

「やや上回る(同10

県の4県。この他、主

産地の多くは前年並み

と。

推移しているとのこ るが、現状では順調に

増やす意向を示してお

付面積を前年実績より

道府県が主食用米の作 6月末時点の調査で38

農林水産省は8月29

作付面積

(ha)

1,406,000

1,381,000

1,370,000

1,386,000

1,379,000

1,366,000

1,303,000

1,251,000

1,242,000

1,259,000

培および第二期稲の田 県・鹿児島県の早期栽 島県・高知県・宮崎 公表した。対象は、徳

府県、「やや下回る

1~9%)」が29都

道

となった。

98~95%)」が4県で、

いて、7月以降の高

同省は作柄状況につ

柄概況を「平年比」で

同省は、これまで作

は55万少増の735万 り、その結果、生産量

「下回る(同4%以下)

温

渇水の影響による

枯れ上がりなどが

年比」での作況指数の 農相が6月中旬に 公表していたが、小泉

れている。

平

36・3万診が見込ま

績比10・4万診増の1 ゾ、<br />
作付面積は前年実 県、「前年並み(同10 5~102%)」が13府

年 産

2015

17

18

20

21

22

23

2024

沖縄県を除く普通栽培 植えが終了していな

はなかった。

主食用米の年次別推移

ふるい目幅1.80~1.90mm

(生産者測量)

(%)

103

97

99

101

99

101

99

101

101

収穫量

(t)

6,906,000

6,698,000

6,390,000

6,390,000

6,519,000

25年産主食用米の作柄概況

8月15日現在

用米は、6月末時点の

38道府県が増産意向◆

25年産主食用米は、

また、25年産の主食

た。

意する必要があるとし やカメムシの影響に留 いては高温が続くこと 概ね良好で、今後につ

地域で見られるものの

全

ふるい目幅1.70mm

(農水省測量)

収穫量

(t)

7,442,000

7,496,000

7,306,000

7,327,000

7,261,000

7,226,000

7,007,000

6,701,000

6,610,000

540 6,792,000 :農林水産省)

10a当たり

収量(kg)

531

544

534

529

528

531

539

536

533

#### 穀 機

# 月見通し指

2025年産米 主産地のJA概算金(1等米60㎏当たり)								
産地	銘柄	概算金(円)	前年比 上げ幅(円)					
北海道	ゆめぴりか	30,000	12,500					
青森県	まっしぐら	30,000	15,000					
岩手県	ひとめぼれ	31,000	14,000					
宮城県	ひとめぼれ	28,000	11,500					
秋田県	あきたこまち	30,000	13,200					
I I III I I I	はえぬき	28,000	11,500					
山形県   	つや姫	31,000	11,500					
福島県								
茨城県	コシヒカリ	30,000	12,000					
栃木県	コシヒカリ	31,000	14,700					
長野県	コシヒカリ	28,240	11,950					
立む日日	一般コシヒカリ	30,000	13,000					
新潟県   	魚沼産コシヒカリ	32,500	13,000					
常山旭	コシヒカリ	26,000	10,000					
富山県   	富富富	26,800	10,000					
福井県	コシヒカリ	29,000	11,800					
島根県	コシヒカリ	28,400	11,600					
広島県	コシヒカリ	26,000	9,000					
熊本県	コシヒカリ	30,240	8,220					

(2025年9月9日現在)

以来、最大の上げ幅と から、農協が生産者に なる。集荷競争が激化 2012年の調査開始 とが背景にある。 を引き上げる動きが全 格が高騰していること に提示する買い取り価 月から23ポイント上昇 国的に相次いでいるこ 仮払いする「概算金」 見通しを示す指数は7 し、商系業者が生産者 68となった。これは 向こう3カ月の米価

3カ月の見通し指数 月で乱高下した。 の上げ幅を記録。3カ また、需給の向こう

あり、米取引関係者の るという見方が広がっ とから、6月には前月 の影響を懸念する声も なり、8月は過去最大 米の作柄への不安から 比24ポイント減の35と 同11ポイント増の46と げ幅を記録。7月は新 急落し、過去最大の下 府備蓄米が出回ったこ 間では新米価格が上が 同指数は、大量の政

2025年産米の概

概算金は6~8割上げ ▽2025年産米JA

は指数が大きいほど 強いことを示し、需給 などを対象にコメの価 との判断となった。 給バランスが改善する が強いことを示す。 格は指数が大きいほど 毎月調査している。価 格や需給の見方などを 0の生産者や卸売業者 したが、8月以降は需 「高い」という見方が 締まる」という見方 同機構は、全国18 った。

前から多くの産地が概 25年産米は、作付

6月から一転し、 備蓄 ことで70~80台の高値 が強まり、40台に急落 夏以降、品薄が続いた 増の53。 需給指数は昨 産で緩和するとの見方 米放出や25年産米の増 が続いていた。しかし、 前月比11ポイント 示した。 さらに上回る金額を 尖、 最高額となった昨年を 中、多くの産地が過 の集荷競争が激化す 連続となる。商系業者 割高。引き上げは4年 000円~3万円が中 米6年ロ当たり2十 産地で出揃った。 算金が9月2日、 前年産比6~

者買

騰

▽米価見通し指数6月 | によっては猛暑や渇水

多くの産地が過去最高額を示した。

激化が背景にあり、25年産米のJA概算金は

ボイント上昇し、69に急伸した。 集荷競争の

公表した。向こう3カ月の米価見通しを示す

指数は、7月から過去最大の上げ幅となる23

取引関係者の判断に関する8月の調査結果を

米穀安定供給確保支援機構は9月5日、

米

トげ幅ともに過去最大

**降乱高下 上げ幅・** 

北海道ゆめぴりか、 県・熊本県のコシヒ あきたこまち、山形 県ひとめぼれ、秋田 リなどが3万円台と つや姫、茨城県・栃 森県まっしぐら、岩 2500円。この他、 産当初比8割高の3 沼産コシヒカリが前 大産地の新潟県で、 最も高いのは国内 魚

が喫緊の課題となって 確保のための実態把握 の流通構造の透明性の た。通知では、「現在、米 を8月18日付で発出し 額の報告を求める通知 9 る 00円ほど上乗せさ 行う県も続出してい れ、さらに追加払いを が、正式決定では50 算金を提示していた なお、主産地のひと

トン以上取り扱うJ

対象は年間5000

て」報告を求めている。

る際の概算金等につい 産者から米穀を集荷す

により、集荷業者が生

ため、25年産米の概算 争を煽ることを避ける つである福島県では、 える方針を決定した。 金については公表せ ず、生産者に個別に伝 JA全農福島が集荷競 ごとの買取額の加重平 の追加払いがあった場 A、全農、集荷業者。 定後5日以内、買取額 均。概算金額などは決 合の変更後の額及び月 概算金等の額、概算金 報告を求める内容は、 は対象月の翌月5日ま

へ報告」義務化に◆ ◆概算金・買取額「国 れている。報告結果の での報告が義務付けら

対し、概算金額や買取 A・全農や集荷業者に 農林水産省は、J 告や虚偽報告をした場 ない。 公表については、個別 食糧法第52条で、未報 事業者名の公表は行わ くは5万円以下の罰金 合には、立入検査もし 報告を求める根拠は

いる」として、「本要領

一とがある。 など罰則が課されるこ

り、新潟県、福井県、 県が5割を超えた。 歌山県、九州では大分 滋賀県、京都府、長崎 4%で、唯一1割を切 一方、北海道は9・

回った。 県の5府県は2割を下

継いでどうまとめるか 合い、農地を誰が引き 業者や関係機関が話し 後の将来について、農 ※地域計画 を考えた「目標地図」 地域農業の概ね10年

# 柄を公表予定。 ら「前年比」で公表し 旬に9月25日現在の作 ている。次回は10月中 廃止を表明。25年産か ◆25年度産主食用米は 農林水産省は9月9 0 17都府県で5割超 年後の耕作者 未定農地 えた地域が17都府県に 農水省

今年4月までに作成さ 農家の高齢化や人口減 3割余りで10年後の耕 日、全国にある農地の 少が主な理由で、同省 れた全国1615市町 させるとしている。 向けた取り組みを加速 は今後、担い手確保に ことを明らかにした。 作者が決まっていない 今回の調査結果は、 診で10年後の耕作者が 22万診で、国内農地 決まっていない。 のうち、31・7%に当 の9%に当たる。それ たもの。 農地面積は4 区の地域計画を分析し 村の計1万8894地 によると、422万 者未定農地が5割り 見ると、10年後の耕 たる133万9000 また、都道府県別に 及んだ。最も高いのは 7県、関東東海では東 東京都の89・3%で、 西では大阪府のほか和 群馬県、埼玉県、千葉 域が多い中国・四国は 続いた。他、中山間地 %、沖縄県76・7%と 以降、大阪府80·2 県、静岡県の5県、関 島根県と山口県を除く 京都のほか、茨城県、

策定することとなって を、今年3月末までに ①肯定的に評価している

③肯定的に評価していない

出所:農林水産省

出所:農林水産省

出所:農林水産省

②どちらともいえない

④ 取組を行っていない

①肯定的に評価している

③肯定的に評価していない ④ 取組を行っていない

①十分な成果が上がっている

③十分な成果が上がっていない

① 所得向上や所得減少の抑制

に繋がっていると感じている

③ 所得向上や所得減少の抑制に

繋がっているとまでは感じていない

②どちらともいえない

④ わからない

⑤無回答

②どちらともいえない

④ 取組を行っていない

⑤ わからない

⑥無回答

②どちらともいえない

⑤ わからない

⑥無回答

⑤ わからない

⑥無回答

グラフ1.生産コスト低減に向けた事業の改善取組への

農業者の評価

グラフ2. 農業者の所得向上に向けた事業の改善取組への 農業者の評価

グラフ3. 生産コストの上昇分を価格転嫁できるような取組への

農業者の評価

グラフ4. 農協の経済事業が農業所得に与える影響

228.8%

121.8%

233.7%

124.7%

232.1%

16.6%

323.3%

113.6%

224.4%

61.0%

(5)

11.7%

61.3%

**⑤13.8%** 

49.0%

319.1%

62.1%

52.1%

**411.3%** 

348.6%

**⑤22.0%** 

**417.2%** 

49.1%

322.7%

な評価を得ることが難

を取りまとめて公表し

調査によると、「農協

する意識・意向調査

行が相まって、 価格の高騰や円安の進 業者が多いことがわ

国際的な資材

調査のうち、

「農業協

同組合の

善への取組に対して、

経済事業の改

農林水産省は8月8 2024年

十分と感じている農

料・農林水産業・農産

漁業に関する意識意向

識・意向調査を行ったの経済事業に関する意

1

ている」22%

グラフ

けた事業改善

一評価し

▽生産コスト低減に向

に対して農業協同組合 農林水産業が農業者

# 辰 協 取組 対 す る 価 調 農 水 省 の相談機能の充実」報の提供、使用方法等 く、次いで「新商品情

価していない」 は生産コスト低減に向 を行っているか」との けた事業の改善の取組 えない」が33・7%、 評価している」が21・ その取組に対する評価 質問については、 ない」が22・7%。 については「肯定的に ている」と回答。但 近くの農業者が 「肯定的に評価してい 「どちらともい ع 8 割 取 ど上回った。 ると31・8%で、 組を行っていな いる」(84.9%) 由が挙がった。評価し ない理由」には、 している割合を1割ほ 材価格の高騰の抑制や ている理由では、①「資 いる理由」と「してい していない割合が評価 9 1 % また、評価を を合わせ 、同じ理 ② = が 78 となった。 専では、 すること」との質問で 削減につながってい 供されている」(19・3 は、「価格高騰の抑制」 産資材購買事業に期待 218 · 7%324 · 9% く る %)、③「資材使用量の ーズに合った資材が提 さらに、「農協の生 評価していない理 17·7%。対 ・8%と最も高 ① 84 0 %

の充実 (27・5%) などが挙げられた。

> 問には、約6割が「行っ 行っているか」との質 嫁できるような取組を 上昇分を販売価格に転

「品揃え

か7%弱

(グラフ3)

農協は生産コスト

業に期待することにつ

また、農産物販売事

つながっているとまで

結果となった。

%、「農業資材専門店· の小売店が12・0

大型量販店」が<br/>6・6

農協が大半

ないことがうかがえる た話し合いができてい た。組合員との徹底し 50・2%と半数を超え

> 74 2 % ついては、

「肥料商等」が

の強化」 いては、

59 • 2 % 「価格交渉·

数近い48・6%で、

% 感

は感じていない」

半

販売手数料の低減

にとどまった。 じている」は13 「評価している」は僅 価格転嫁への

取組

ていない状況がうかが コスト上昇に追いつ

上や所得減少の抑制にじているか」との質問じているか」との質問

にとどまった。

物の値上げも多くなっ

が、

農業所得にどの

よ組

13・4%にとどまり、

「感じていない」が

5%だった。 ットショップ」

が0・

一方、肥料・飼料に

ているが、価格転嫁が

評価は

「肯定的に評価

と比べると、

野菜や果

業の改善に向けた取

向けた事業改善 している」 25 %

の質問では、こちらも 善を行っているか」と 得向上に向けた事業改 農協は農業者の所

·農業者の所得向上に **グラ** 一評価

ている」と回答し

8割近くの農業者が 「行っている」と回

取組 <u>へ</u>の していなかった。 組を行っていない」 (17・2%) と合わせ

る」とした農業者は僅

成果は上がっていなか6・6%。「十分な い」が23・3%で、「取

な成果が上がって 成果については「ナ 響

買事業や農産物販売

業の改善に向けた関

が約5割

買事業や農産物販売事 が農業所得に与える影 影響を感じていな 農協の生産資材購 (グラフ

じている」との回

販店」が1・3%、

か」との質問には、

が感

していると感じて 組合員の声を

6割を超えた。他、「農

業資材専門店・大型量

経済事業の改善取組

挙げる声が多かった。 の拡大」(35・0%)を 売をはじめとした販路 41 0 % |直接販

ているか ▽販売事業の改善取 に組合員の声を反 農協は生産資料 して

い」が半数(グラフ5)

る
検
組
事
購 と回答した農業者が最 機械の主な購入先に 関する質問では、農業 「販社」(37・3%) 生産資材購買事業に

となり、 販売店」(25・5%) も多く、次いで「農協」 30 7 % 商系全体では 、「農機具

社」37%・「農機店」 ▽農機購入先は「販

%となり、

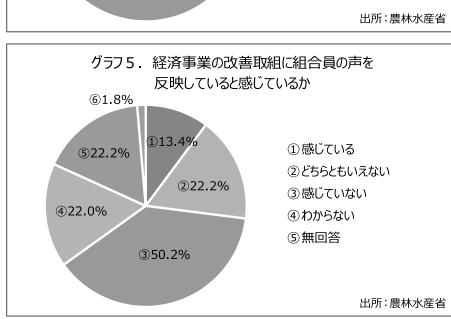
(調査対象)

農産物販売金額があ

体の農業経営体 農者がいる個人又は団 農業者又は認定新規就 る農業経営体で、認定

の正組合員96・1%、 准組合員2・1%、 (回答者数) 1万249人 (農協 非

組合員1・5%)



① 少し知っている ②ある程度知っている

③よく知っている

④非常に詳しい ⑤全くわからない

①知識不足

⑤その他

②手続きの複雑さ

①全て覚えている

4 その他

②大体は覚えている

③ほとんど覚えていない

①返礼品の内容や魅力

② 還元率・コスパ ③応援したい自治体

④ 寄付金の使い道

⑥評判やレビュー ⑦配送の速さ・丁寧さ

⑤地元・ゆかりのある地域

(出所:はじめてのふるさと納税)

③税金控除の恩恵が不明確 ④ 寄付先が決められない

(出所:はじめてのふるさと納税)

(出所:はじめてのふるさと納税)

140.0%

グラフ2. ふるさと納税を利用しない理由は何ですか

159.8%

グラフ3. 過去の寄付先自治体名を覚えていますか

グラフ4. 寄付先を選ぶ際に重視するポイントは何ですか

185.0%

**41.7%** 

315.5%

②33.7%

7.6%

240.9%

8.0%

258.0%

**423.2%** 

334.0%

40.7%

329.2%

(5) 9.0%

# 利用目的「地域支援」から 「お得な買い物」へ

# ふるさと納税の入門 2025年ふるさと納税 の 実態調

を見ると、返礼品をも 名を対象に、ふるさと 者向けサイト「はじめ らうことが利用目的と る調査を実施し、 その てのふるさと納税」 る地域支援が薄まって なり、本来の意義であ 結果を公表した。 結果 企の男女計1009 全国の20代~70代 また、 フ1 る」9割も熟知してい る割合は2割弱(グラ ことが見受けられた。 知度程広まっていない は利用経験がなく、 みについてどの程度ご いることがわかった。 存じですか、 ふるさと納税の仕組 「仕組みを知ってい 回答者の約6割 との質問 認 特集などの影響で、 は多いが、ふるさと納 度の基本的な情報は何 では、「非常に詳しい」 要とする制度だけに、 税は専門的な知識を必 で40・0%だった。 のは「少し知っている」 最も回答数が多かった ている」が15・5%。 が1・7%、「よく知っ CMやニュースでの

制

商

報

で理解している人は少 そこまで深く踏み込ん ないようだ。

查

経験なし ▽回答者の6割は利用 したことがあります ふるさと納税を利用

ているとまでは言えな 0%だった。名前は広 答し、「ある」は42・ 割近くが「ない」と回 か、との質問では、6 金控除の恩恵が不明さ」(40・9%)、「税 確」(34・0%) に起因 していることがわかっ 「知識不足」 (59・8

▽ふるさと納税を利用 さ」(グラフ2) 足」と「手続きの複雑 しない理由は 「知識不

「手続きの複雑 %

を理解していないため た。仕組みやメリット 「ある」 「わからない)

めかねている」 今後の利用について が僅か14% 一が7割 決

約6割が利用してい

が、利用しない理由は ないふるさと納税だ

由と同じ理由が挙がっ 細 (56・6%)、 本的な仕組み」(48・4

が高くな ▽今後の利用予定!

る。手続きについても 除などを面倒と感じる 必要書類の提出や税控 税金関係の制度ゆえ、 っている可能性があ 人が多いことが予想さ

0/

0%)、「税控除の詳 きの方法と流れ」(60・ 聞いたところ、「手続 い人に知りたい情報を 実際、利用経験がな · 基 割 名 (グラフ3)

記憶している一方で、 ふるさと納税は 3割は「覚えていな ラフ4) い」と回答した。本来、 約66%が自治体名を 一地域

支援」が目的だが、 として浸透して 寄付先自治体に 「返礼品を選ぶ

がらない可能性が高い クリアにならなけれ た。利用しない理由が は13・8%にとどまっ を超える一方、「ある」 と思われる。 今後も利用率は上

先選びのポイントは ▽過去の寄付先自治体 「覚えていない」 約9割 寄付 3

象もある。利用目的 のも多く、その内容 5%だった。 いるのは、 本来の意義から外 返礼品には豪華なも

責任の一端がある 地域間で競っている印 れて 谷を

-~7月30日

%と圧倒的で、 力」との回答が85 視するポイントには 状況になっている。 対する認知・記憶 「返礼品の内容や 寄付先を選ぶ際に しも強くないと 温 爅元 いう

付金の使い道」 体」は27・6%、 %と高い割合だった 率・コスパ」も44 方、「応援したい は27

びで重視する点に多く なった。反対が半数を が38・1%との結果と の人が「返礼品の内容 着していることがわか 魅力のひとつとして定 還元がふるさと納税の 超えており、ポイント %、「どちらでもない」 お得感もある」という が「地域に貢献できて る。ただ、本来の意義 %、「賛成」が9・1 一重の魅力。寄付先選

るかが明らかになっ 度」として定着してい 66%と一定数いるもの 体を覚えている人は約 納税編集部コメント◆ の、残り3割以上が「ほ た。過去の寄附先自治 かに「返礼品中心の制 今回の調査結果か ふるさと納税がい

(出所:はじめてのふるさと納税 割合を示した。これら 力」が85・0%と圧倒 地域の印象は返礼品は 回答しており、寄附先 の数字は、ふるさと納 的で、「還元率・コス 態が浮かび上がった。 とんど覚えていない」 も「返礼品の内容や魅 ど強く残っていない実 バ」も44・6%と高い 全く覚えていない」と 寄附先選びの基準で

244.6%

いう理念よりも、生活 税が善意や地域支援と 化する工夫が求めら と利用者の関係性を強 めるためにも、自治体 う。制度の持続性を高 費」から「応援」へと 利用者の意識を「消 広げる鍵となるでしょ

327.6%

23.0%

523.2%

**4)27.5%** 

◆はじめてのふるさと を端的に示している。 地域にどのように活か 存在している。ここ する回答も3割近くあ 附金の使い道」を重視 で利用されていること されているかを透明性 だけでなく、
寄附金が 見えてきた。 面の両立という課題が 来の意義と実利的な側 する寄附者層も一定数 援したい自治体」「寄 い物』に近い位置付け 高く発信することが、 に、ふるさと納税の本 今後は返礼品の魅力 しかし一方で、「応 地域支援を動機と

ト付与禁止」は53%が ▽10月からの「ポイン ポイント付与の禁止 を考えても、今回のポ と魅力」を挙げたこと 言えるかもしれない。 制度変更は、魅力のバ ランスを見直す転機と イント付与禁止という

〈調査エリア〉 【調査概要】

〈調査方法〉 インターネットリサ

〈調査期間〉 〈調査対象〉 (計1009名) 2025年7月6日 20~70代以上の男女

# 購買情報

# ヤマト自動車

# 鈴木油脂工業





かなえる、のそばに。

(株)オリエントコーポレーション×全国農業機械商業協同組合連合会



『秋のオリコ提携クレジットキャンペーン』のご案内

期間:2025年10月1日~12月31日申込・可決分まで

●申込可決1件に付き

2,000円分のUCギフト券進呈

※クレジット申込元金20万以上が対象



※対象商品・・・農業機械(中古も可)・修理・部品・資材代等

①通常分割払い

元金と手数料を毎月決 まった金額でお支払い (元利均等分割払い) ②盆暮払い

収穫時の収入によって支 払月と回数を決定(元利 均等分割月指定払) ③アグリローン

毎月の支払額を指定でき、返済の途中でスポット返済や金額、回数の変更可能(残債指定払い)

# 購買情報

全

# ケービーエル

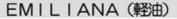
# 軽油/AdBlue運搬給油タンク (Gespasa・EMILIANA)

## 保存•運搬•給油 1台3役

軽トラックの荷台に積載可能。フォークリフトでらくらく運搬。広い耕地をお持ちの方におすすめ

### Gespasa(軽油)







#### EMILIANA (軽油+AdBlue)







#### 軽油運搬給油タンク200/410仕様・装備

- ·DC12Vモーターポンプ (40g/分)
- デジタル流量メーター
- ·オイルホース4m (口径3/4)
- バッテリー接続用ケーブル4m
- ・オートストップガン
- ・レベルインジゲーター (残量計)
- セキュリティロック付カバー

- ・DC12Vモーターポンプ (40¢/分)
- ・デジタル流量メーター
- ・オイルホース4m (口径3/4)
- バッテリー接続用ケーブル4m
- ・オートストップガン

#### [CARRYTANK220/440]

加索	電圧(V)	容量(4)	機幅(mm)	奏行き(mm)	真さ(mm)	重量(kg)
OG5091	DC12	220	910	600	665	24
OG5077-2	2 DC12	440	1,200	800	785	52
	195112-50					

#### [CARRYTANK600]

型式	電圧(V)	容量(2)	概律(mm)	奏行き(mm)	高さ(mm)	重量(kg)
OG5112	DC12	600	1,290	860	940	77

#### CarryTank220/440仕様·装備 CarryTank600仕様·装備 CarryTank400+50仕様·装備 CarryTank900仕様·装備

- ・DC12Vモーターポンプ (400/分) ・DC12Vモーターポンプ (400/分)
- デジタル流量メーター
- ·オイルホース4m (口径3/4)
- ·バッテリー接続用ケーブル4m ・オートストップガン (軽油)
- ・マニュアルガン (AdBlue)

・オイルホース6m

・オートストップガン

[CARRYTANK400+50(軽油400L+AdBlue50L)] 型式 電圧(V) 容量(d) 標幅(mm) 奥行き(mm) 高さ(mm) 重量(kg) OG5076-2DC12400/50 1,200 800 785 57

[CARRYTANK900(ディーゼル900L+AdBlue100L)]

電圧(V) 容量(名) 標準(mm) 奏行き(mm) 高さ(mm) 重量(kg) OG5113 DC12900/100 1,530 910 1,150 112

2025年10月 水)ご注文分より

 $\Box$ 

OG5057 DC12

OG5055 DC12 410

200

>CarryTank9 >CarryTan 00 (OU5113) 新小売価格45万円 新小売価格60万円 (OG5112) k 6

電圧(V) 容量(4) 模幅(mm) 実行き(mm) 高さ(mm) 重量(kg)

760

760

500

790

46

62

1,160

1.160

0 0 + 50 >CarryTa タログ163頁) >CarryTank4 NO (OU5091) >CarryTa ™ (OG5077-新小売価格36万円 新小売価格27万円 (OG5076 n k 4 分

2 0  $\frac{1}{0}$ >軽油運搬給油タンク ▽軽油運搬給油タンク2 ◇Gespasa 新小売価格36万円 新小売価格27万円 (OU5055) (OG5057)

-DC12Vモーターポンプ (401/分)

・オイルホース6m

・オートストップガン

ていただきます(金額はクの小売価格を改定させ らKBLの運搬給油タン いませんが、10月1日か **脂および為替変動の影響** 材料費や運搬費の高 誠に申し訳ござ

# のお知らせ 搬給油タンク価格改定BL軽油/アドブルー



# ISEKI FM series

FM468 (4条刈68PS) FM475 (4条刈74.8PS) FM575 (5条刈74.8PS)

求めたものは次世代の 居住性 操作性 メンテナンス性









# 25年度最低賃金 39道府県が上げ幅「目安」超え

## 2025年度の都道府県別最低賃金

「引き上げ目安ランク」A:63円、B:63円、C:64円

(畄位:田)

「引き上げ目安ランク」A:63円、B:63円、C:64円 (単位:円											
目安都道府県		最低賃金	賃金			目安	都道府県	最低賃金		引上額	発効予定年月日
	20	2025年 2026年 2024	2024年	71上領 光刈 1/足・	光冽了是千万日	7. 上午月日 日女		2025年	2024年	コエ領	光劝了是千万日
В	北 海 道	1,075	1,010	65	2025年10月4日	В	滋賀県	1,080	1,017	63	2025年10月5日
С	青 森 県	1,029	953	76	2025年11月21日	В	京都府	1,122	1,058	64	2025年11月21日
С	岩 手 県	1,031	952	79	2025年12月1日	Α	大 阪 府	1,177	1,114	63	2025年10月16日
В	宮城県	1,038	973	65	2025年10月4日	В	奈 良 県	1,051	986	65	2025年11月16日
С	秋田県	1,031	951	80	2026年3月31日	В	和歌山県	1,045	980	65	2025年11月1日
С	山 形 県	1,032	955	77	2025年12月23日	В	兵 庫 県	1,116	1,052	64	2025年10月4日
В	福島県	1,033	955	78	2026年1月1日	С	鳥取県	1,030	957	73	2025年10月4日
В	茨 城 県	1,074	1,005	69	2025年10月12日	В	島根県	1,033	962	71	2025年11月17日
В	栃 木 県	1,068	1,004	64	2025年10月1日	В	岡山県	1,047	982	65	2025年12月1日
В	群馬県	1,063	985	78	2026年3月1日	В	広島県	1,085	1,020	65	2025年11月1日
Α	埼 玉 県	1,141	1,078	63	2025年11月1日	В	山口県	1,043	979	64	2025年10月16日
Α	千葉県	1,140	1,076	64	2025年10月3日	В	徳島県	1,046	980	66	2026年1月1日
Α	東京都	1,226	1,163	63	2025年10月3日	В	香川県	1,036	970	66	2025年10月18日
Α	神奈川県	1,225	1,162	63	2025年10月4日	В	愛 媛 県	1,033	956	77	2025年12月1日
В	長 野 県	1,061	998	63	2025年10月3日	С	高 知 県	1,023	952	71	2025年12月1日
В	山 梨 県	1,052	988	64	2025年12月1日	В	福岡県	1,057	992	65	2025年11月16日
В	静岡県	1,097	1,034	63	2025年11月1日	U	佐 賀 県	1,030	956	74	2025年11月21日
В	新 潟 県	1,050	985	65	2025年10月2日	С	長 崎 県	1,031	953	78	2025年12月1日
В	富山県	1,062	998	64	2025年10月12日	С	熊 本 県	1,034	952	82	2026年1月1日
В	石川県	1,054	984	70	2025年10月8日	C	大 分 県	1,035	954	81	2026年1月1日
В	福井県	1,053	984	69	2025年10月8日	U	宮崎県	1,023	952	71	2025年11月16日
В	岐 阜 県	1,065	1,001	64	2025年10月18日	C	鹿児島県	1,026	953	73	2025年11月1日
Α	愛 知 県	1,140	1,077	63	2025年10月18日	С	沖縄県	1,023	952	71	2025年12月1日
В	三重県	1,087	1,023	64	2025年11月21日		全国平均	1,121	1,055	66	

**光効開始日が遅れる県が続出** 宝国平均 初の1000円超

政府は「20年代に1 500円」の目標を掲げているが、実現には 超える引き上げを続け 超える引き上げを続け を必要があり、中小企 る必要があり、中小企

い使用者側の都合が影

田では、 日のでは、 日ので 2025年度の都道府県ごとの最低賃金が9月4日に出揃い、初9月4日に出揃い、初9月4日に出揃い、初9月だったが、39道府局がこの目安は全国平均局がこの目安より引き上げたことで、全国平均は引き上げ幅6円と なりは引き上げ幅6円と なりは引き上げ幅6円と なりな引き上げにことで、全国平均は引き上げ幅6円と なりないずれも過去最高



側と、物価高に苦しむ

経営環境にある使用者

結果が、 今年は9月に

に出揃う全都道府県の

すれ込んだ。 人件費増

労働者側の折り合いが

つかず、審議に時間を